

湖西市まち・ひと・しごと創生 総合戦略

効果検証シート 【令和元年度事業の評価】

令和2年8月

湖西市まち・ひと・しごと創生総合戦略には、4つの基本目標ごとに、それぞれの目標の達成度合いを測る「数値目標」を数値目標を達成していくための「施策」が設定されています。また各施策には、それぞれ重要業績評価指標（以下「KPI」という。）が設定されています。

各基本目標に対する評価は、数値目標の推移、達成度合いと、実際に事業を実施した成果としての各KPIの評価の2つの視点から、地方創生に効果的であったかについて総合的に4段階で判定しました。

【基本目標評価区分について】

区分	評価内容・基準
A	地方創生に非常に効果的であった
B	地方創生に相当程度効果があつた
C	地方創生に効果があつた
D	より一層の取組が必要

【KPI評価区分について】

区分	評価内容・基準
A+	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回っており、かつ、前年度の実績値を上回った
A-	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回っているが、前年度の実績値を下回った
A	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回った、当初の目標値を維持しているなど
B	地方創生に相当程度効果があつた ※現状値が当初の目標値を上回ることにはなかったものの、相当程度（目標値の7～8割）達成した
C	地方創生に効果があつた ※現状値が当初の目標値を上回ることにはなかったものの、事業開始前の数値より改善したなど
D	より一層の取組が必要 ※現状値が事業開始前の数値より悪化しているなど

湖西市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度の評価について

【総合評価】

各施策ごとの取組みについては、それぞれのKPIの数値が示しているとおりであり、各事業の実績としては、一定の効果が表れているものと考えます。

しかしながら、まち・ひと・しごと創生総合戦略が人口減少対策を目的としていることを踏まえると、基本目標2の数値目標である「社会増加数」について、令和元年度では増加という結果になったものの5年間の累計では、大きな減少となっていること、また基本目標3のKPI「人口1,000人あたりの年間出生者数」も、目標値を大きく下回っており、かつ年々減少傾向であることから厳しい結果となってしまいます。

今回の評価を踏まえつつ、今後は、

- ①産業の振興による雇用の確保
- ②各種移住定住補助制度の整備と効果的なPRの実施
- ③雇用の確保を人口の社会増につなげる
- ④子育てしやすい環境の整備による定住人口の増

に一層努めていく必要があると考えています。

人口減少対策は、さまざまな事業を地道に積み重ねていき、そのうえで成果として表れるものであり、すぐに結果につながるものではありません。昼夜間人口差の解消といった、湖西市の特性・課題にあった対策を打ち出していくことで、今後も総合戦略の取組みを強化していきます。

新型コロナウイルス感染症の影響については、感染拡大が年度末からだったこともあり、年間を通じての事業実績の数値には大きく反映されておきませんが、様々な分野で影響があったものと認識しております。今後の事業実施については、新型コロナウイルス感染症対策も考慮したうえで実施し、可能な限り影響を受けない方法を模索していく必要があると考えております。次期計画策定については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ策定してまいります。

【各基本目標に対する評価】

基本目標1 湖西市における安定した雇用を創出する	評価	A
湖西市では、自動車産業を中心とした製造業を中心とした既存産業のより一層の活性化と、企業の誘致・育成を図ることで、新たな雇用を生み出し、人口増加につなげていくことが重要であると考えます。 基本目標1については、雇用の創出や企業立地促進、就労環境の充実化といった各事業に着実に取り組んだことで、KPI及び数値目標は一定の実績をあげることが出来たと考え、順調に進捗していると評価し、A判定としました。 なお、今後は浜名湖西岸土地区画整理事業の進展により、一層の雇用創出効果が期待されます。		
基本目標2 湖西市への新しい人の流れをつくる	評価	D
人の流れをつくり、人を呼び込むためには、移住・定住への具体的な支援や取組みが非常に重要となりますが、まずは、湖西市を知ってもらうため、観光資源等を活用し、交流人口、関係人口の拡大を図り、市の知名度を上げていくことが必要です。 基本目標2については、市としても重点的に対策を行うべく、さまざまな取組みを始めており、関係人口の増加を図る事業や定住促進を意識した事業を展開しているところではあります。昨年度は200人以上の転入超過となっており、例年150～300人の転出超過となっていたことを考えると、各種施策について一定の効果があつたものと考えております。しかしながら、数年の期間で考えた場合には、転出超過の流れは変わっておらず、今後も、事業内容の見直しや更なる取組みが必要であると考え、評価はD判定としました。 なお、新しい人の流れをつくるための取組みが、数値目標やKPIの数値として表れてくるためには、個々の事業の成果を地道に積み重ねていくことが大切であり、今後も「湖西市」を知ってもらい、「湖西市」を選んでいただけるような取組みを継続していきたいと考えています。		
基本目標3 湖西市の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	評価	D
子育てに対するニーズが多様化する中、湖西市では、結婚・出産・子育てに対する支援を強化することで、出産数の増加による人口の自然増加と子育て世代の定住を図り、若者や子育てにやさしいまちづくりを目指しています。 基本目標3については、各KPIはA・A+判定のものもあり、順調に成果を上げていると捉えることができます。しかしながら、数値目標となっている「合計特殊出生率」、及び「人口1,000人あたりの年間出生者数」については減少傾向にあるため、D判定としました。現段階では大きな回復を見込むのは難しい状況で、結婚し子どもを産むであろう年齢層の女性が湖西市内に少ない、湖西市に戻ってきていないことが影響していると考えられます。 合計特殊出生率は、地方自治体レベルの施策で底上げをしていくことは難しく厳しい状況ではあります。が、子育て世帯への支援、働きながら産み育てるための支援事業のKPIは良好な結果を示していることから、湖西市としてできること、支援できることを着実に実施し、PRをしていきたいと考えています。		
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしをまもるとともに、地域と地域を連携する	評価	B
住みたい、住み続けたいまちとして選ばれるために、湖西市では「住」を充実させる施策に取組み、安全で安心なまちづくりを目指しています。 基本目標4については、全KPIの評価が全てB以上と良好であり、数値目標の「湖西市が住みやすいと思う人の割合」についても、高い一定数を保っていることから、安全・安心に住めるまちづくりといった施策の効果は出ていると考え、B判定としました。 今後も、防災・防犯とあらゆる観点からも安全で安心できるまちづくり、年齢や国籍に関係なく住みよいまちづくりを目指していきたいと考えています。		

基本目標 1 湖西市における安定した雇用を創出する

評価

A

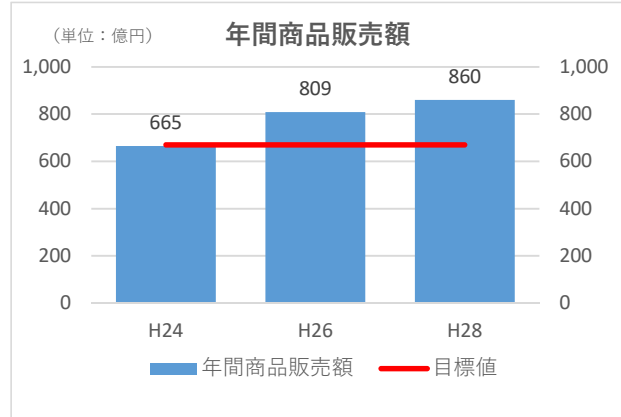
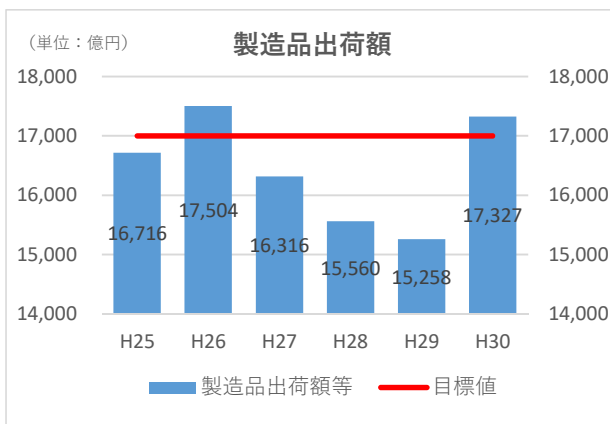
1 戦略の方向性

暮らしの糧となる産業の発展は、市民生活の安定に欠かせません。

本市では、特に盛んである自動車関連の輸送用機械や電気機械等の製造業を中心とした既存産業の活性化と、新たな産業の誘致・育成を図ることで、雇用の創出を図ります。また、地域の環境や資源を生かした農業・漁業の振興、商業等産業全体の活性化により、経済が元気で賑わいのあるまちを目指します。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値 ※H29数値	目標値 (R2)	指標担当課
製造品出荷額等	16,716億円 (H25)	17,327億円 (2019年 工業統計調査)	17,000億円	企画政策課
年間商品販売額	665億円 (H24)	860億円 (H28経済センサス-活動調査)	670億円 前年度実績値以上	企画政策課



3 重要業績評価指標 (KPI) の達成状況

※R2は目標値

施策① 工業・商業の振興を図る	数値	評価	指標担当課
1事業所（従業者数4人以上の事業所）あたりの製造品出荷額等の県内順位	(H26) 1位 (H28) 1位 (H29) 1位 (H30) 1位 (R1) 1位 (R2) 1位	A	企画政策課
整備済み工業団地内の未利用地面積	(H26) 17,480㎡ (H28) 12,549㎡ (H29) 12,549㎡ (H30) 12,549㎡ (R1) 11,194㎡ (R2) 10,000㎡	B	都市計画課 産業振興課
湖西ブランドなどの商品数（加工品）	(H26) 3点 (H28) 4点 (H29) 6点 (H30) 6点 (R1) 6点 (R2) 7点	B	産業振興課
施策② 農業・漁業の振興を図る	数値	評価	指標担当課
認定農業者数	(H26) 83人 (H28) 84人 (H29) 85人 (H30) 86人 (R1) 85人 (R2) 120人	B	産業振興課

施策③	就労しやすい環境づくりを進める	数値	評価	指標担当課
地域職業訓練センターで職業訓練を受けた人の数		(H26) 2,033人	D	産業振興課
		(H28) 1,375人		
		(H29) 1,091人		
		(H30) 875人		
		(R1) 813人		
		(R2) 2,600人		
求職者と企業のマッチング件数（累計） ※各年度の（ ）内は各年度ごとの件数		(H26) 0件	A	産業振興課
		(H28) 16件（16件）		
		(H29) 37件（21件）		
		(H30) 56件（19件）		
		(R1) 76件（20件）		
		(R2) 90件		

4 主な取り組み

基本目標 1		湖西市における安定した雇用を創出する	
施策①		工業・商業の進行を図る	
事業名	組合土地地区画整理事業（浜名湖西岸土地地区画整理事業）	主管課	都市計画課
事業内容	企業の高台移転へのニーズ及び雇用の創出に寄与するため現在組合設立に向け準備中である浜名湖西岸土地地区画整理事業を推進する。		
R1実績	浜名湖西岸土地地区画整理事業への技術支援として、河川付替工事・物件移転補償等の業務を行った。また、令和2年3月末に浜名湖西岸地区を市街化区域へ編入した。		
施策②		農業・漁業の振興を図る	
事業名	栽培漁業振興事業費補助金	主管課	産業振興課
事業内容	持続可能な漁業の実現による漁業者の安定した生活の確保のため、漁獲量が減っているノコギリガザミ、クルマエビの種苗を放流する費用の一部を補助する。		
R1実績	漁獲高の増加と漁家経営の安定のため、ノコギリガザミの種苗生産、直接放流に対し補助した。（2.12万尾）		
施策③		就労しやすい環境づくりを進める	
事業名	女性の再就職応援事業	主管課	産業振興課
事業内容	就労を希望する女性への支援及び潜在的労働力の掘り起しを目的に、キャリアコンサルティング・セミナー・企業とのマッチングを託児サービスと連携して行う。		
R1実績	女性対象のセミナー（4回）、企業見学会（1回）、企業説明会（1回）、個別相談（9コマ）を実施した（延べ56名参加、就職者11名）。		
その他の事業	事業名	事業内容	
	主管課	事業実績	
	農林水産業鳥獣被害対策補助金	農業者の生活の安定と生産性の向上のため、農林水産業等の鳥獣被害対策として、電気柵等の設置費用の一部を補助する。	
	産業振興課	農家が行う電気柵等の設置(19件)、有害鳥獣捕獲補などの鳥獣被害防止対策に係る事業費を補助した。	

基本目標2 湖西市への新しい人の流れをつくる

評価

D

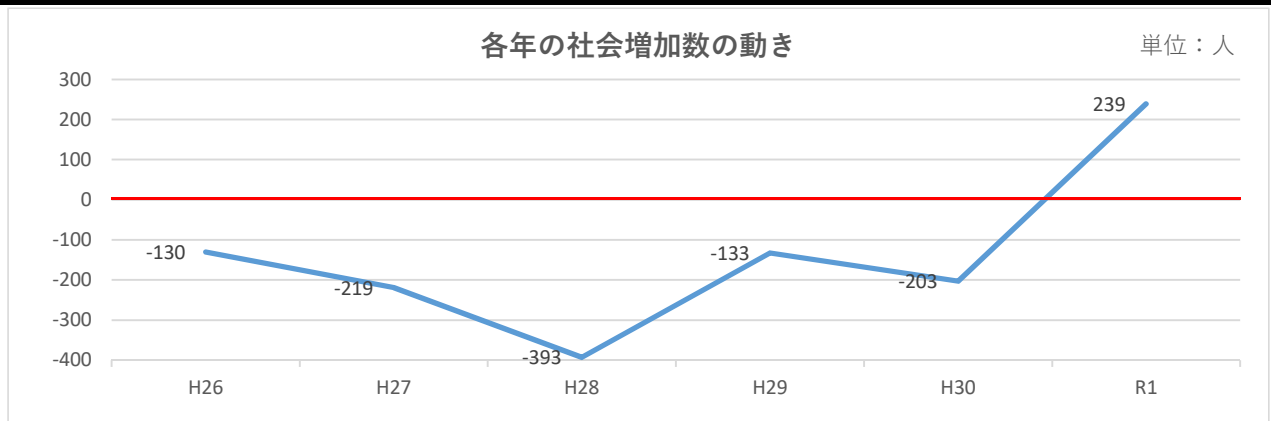
1 戦略の方向性

新しい人の流れをつくり、呼び込むためには、雇用の創出と併せて居住先として選ばれる環境を整備する必要があります。居住先として選ばれるまちを目指し、地域特性をPRしながら移住・定住を促進するために住宅取得等に係る支援を拡充します。

また、本市の観光資源により磨きをかけ、効果的に活用することで交流人口の拡大を目指します。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値 (H27～R1累計)	目標値 (R2)	指標担当課
社会増加数 (5年間累計)	-167人 (H22～26累計)	-709	0人 (H28～R2累計)	企画政策課



3 重要業績評価指標 (KPI) の達成状況

※R2は目標値

施策① 観光交流まちづくりを推進する	数値	評価	指標担当課
観光交流客数	(H26) 649,917人 (H27) 674,933人 (H28) 675,278人 (H29) 669,547人 (H30) 661,195人 (R1) 677,299人 (R2) 800,000人	B	観光交流課
新居関所（史料館）入場者数	(H26) 32,509人 (H28) 33,228人 (H29) 26,214人 (H30) 22,773人 (R1) 18,016人 (R2) 45,000人	D	スポーツ・文化課
施策② 移住・定住の促進を図る	数値	評価	指標担当課
空き家バンク契約成立件数（累計）	(H26) 0件 (H28) 0件 (H29) 0件 (H30) 0件 (R1) 0件 (R2) 8件	D	建築住宅課
市の出展する移住・定住に関するイベントブース来場者数（累計） ※各年度の（ ）内は各年度の人数	(H28) 50人 (H29) 101人（51） (H30) 260人（159） (R1) 939人（679） (R2) 1,200人	A+	企画政策課

4 主な取り組み

基本目標 2		湖西市への新しい人の流れをつくる	
施策①		観光交流まちづくりを推進する	
事業名	新居閑跡保存整備事業	主管課	スポーツ・文化課
事業内容	地域や観光の活性化のため、国特別史跡にふさわしい新居閑所の復元整備を行い、貴重な文化遺産を後世に伝えとともに、本市の観光拠点として活用していく。		
R1実績	①女改之長屋復元整備事業 ②VRアプリ作成		
施策②		移住・定住の促進を図る	
事業名	移住・定住促進事業	主管課	企画政策課
事業内容	市外や東京の移住センターなど、「移住・定住」の紹介をするため、市の概要や助成制度などをまとめたポスターやリーフレットを作成し、相談会に参加する。また、市独自の空き家バンクを活用し、移住・定住者の受入れを行う。	 	
R1実績	・移住定住パンフレット増刷（内容一部修正） ・県主催による首都圏での移住定住イベントへの参加（2回） ・ろうきん住宅フェア（市内開催）での移住定住ブース出展（2回） ・商工会イベント（市内開催）への参加（2回） ・名古屋市中で開催された移住イベントへの参加（1回） ・企業訪問による移住定住パンフレットの配布 ・市外住宅展示場でのブース出展（豊橋市・浜松市 計2回）		
その他の事業	事業名	事業内容	
	主管課	事業実績	
	こさい×こせいに関する連携	滋賀県の湖西地区（高島市）と連携し、プロモーションを行うことで、お互いの全国的な知名度のアップを図る。	
	企画政策課	・キャッチフレーズの決定 「湖がつながる ふたつの湖西 KOSEI×KOSAI」 ・コンセプトポスターの製作し両市庁舎や観光施設に掲示した。 ・両市PRコーナーを道の駅に設置し観光分野での連携を行った。	
	住もっか「こさい」定住促進奨励金	「職住近接」による、ゆとりある豊かなライフスタイルを提案し、若い世代の定住を促進するため、市内に住宅を取得する世帯に対し、最大100万円の助成を行う。	
	企画政策課	申請件数 3件 新築（建売） 3件 市外転入 1件（2名）	
	新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金	若い世代の湖西市への移住定住を促進し、職住近接により将来に渡り豊かで、ゆとりあるライフスタイルを提案するため、婚姻を機に市外から転入する夫婦に対し、新生活応援金を交付する。	
	企画政策課	申請件数 73件 【内訳】 夫婦ともに転入 25組 夫のみ転入 18組 妻のみ転入 30組	

基本目標 3 湖西市の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

評価
D

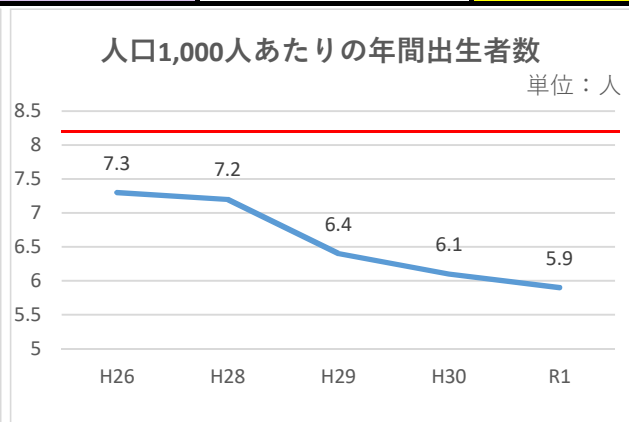
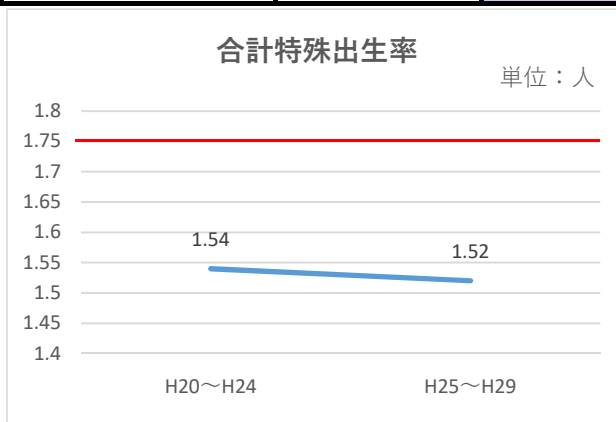
1 戦略の方向性

少子化の進行、核家族化の進展、共働き家庭の増加、時間的制約等を背景として、子育てに対するニーズが多様化しています。また、経済的な理由から、結婚・出産に不安を抱く若者も増加しています。

結婚・出産・子育てを取り巻く環境の変化に対して、子育て支援・教育内容の充実、結婚のサポート体制の整備を推進することで、若者や子どもたちに優しいまちづくりを目指します。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値	目標値 (R2)	指標担当課
合計特殊出生率	1.54 (H22)	1.52 (H25~H29)	1.75	企画政策課
人口1,000人あたりの年間出生者数	7.3人	5.9人	8.2人	子育て支援課



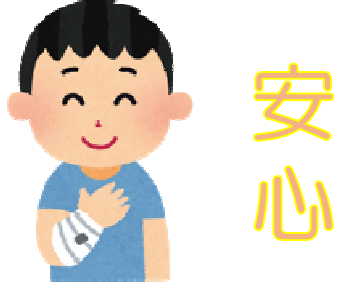
3 重要業績評価指標 (KPI) の達成状況

※R2は目標値

施策① 結婚・出産のための支援の充実を図る	数値	評価	指標担当課
婚活イベント参加者数 (累計) ※ () 内は各年度の参加者数	(H26) 0人 (H28) 0人 (H29) 37人 (37) (H30) 75人 (38) (R1) 127人 (52) (R2) 100人	A+	企画政策課
人口1,000人あたりの年間出生者数	(H26) 7.3人 (H28) 7.2人 (H29) 6.4人 (H30) 6.1人 (R1) 5.9人 (R2) 8.2人	D	子育て支援課
施策② 子育て世帯への支援の充実を図る	数値	評価	指標担当課
子育て支援センターが運営する事業の利用者数 (放課後児童クラブを除く。)	(H26) 31,806人 (H28) 40,813人 (H29) 41,112人 (H30) 42,046人 (R1) 36,252人 (R2) 48,500人	C	子育て支援課
市の子育て支援策についてよいと思う市民の割合	(H26) 34.9% (H28) 52.6% (H29) 63.5% (H30) 63.6% (R1) 65.8% (R2) 65%	A+	企画政策課

施策③ 働きながら産み育てるための支援の充実を図る	数値	評価	指標担当課
保育園を利用しやすいと思う保護者の割合（公立保育園）	(H26) 新規 (H28) 97.5% (H29) 98.1% (H30) 100% (R1) 100% (R2) 100%	A	幼児教育課
放課後児童クラブ数 ※30年度は箇所＝開催場所数、単位＝開催クラス数	(H26) 8箇所 (H28) 8箇所 (H29) 9箇所 (H30) 9箇所10単位 (R1) 9箇所10単位 (R2) 12箇所	B	子育て支援課

4 主な取り組み

基本目標 3		湖西市の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
施策①		結婚出産のための支援の充実を図る	
事業名	婚活支援事業	主管課	企画政策課
事業内容	未婚者の結婚願望をかなえ婚姻者数を増やすため、市内在住又は在勤の男性と女性を対象とした婚活事業を実施する。		
R1実績	商工会と共催で婚活イベントを開催（11月2日）。男女各24名、合計48名が参加。その他、遠州広域行政推進会議で開催した婚活イベントに 4名参加。		
施策②		子育て世帯への支援の充実を図る	
事業名	こども医療費助成事業	主管課	子育て支援課
事業内容	子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせることを促進し、子どもの健全な育成に寄与するため、中学3年生までの入院・通院にかかる医療費の一部を助成する。		
R1実績	0歳から高校生相当年齢まで（H30年10月から）の、通院、調剤、入院等の保険診療分の医療費を助成（原則自己負担なし） ・乳幼児給付件数：入院351件、通院42,082件 ・児童給付件数：入院207件、通院69,504件 ・高校生給付件数：入院47件、通院15,175件		
施策③		働きながら生み育てるための支援の充実を図る	
事業名	放課後児童健全育成事業	主管課	子育て支援課
事業内容	保護者の就労等により留守家庭となる小学校児童の健全育成を目的とし、小学校の空き教室等を利用した放課後児童クラブ運営業務を委託により実施する。		
R1実績	全9箇所10単位、開設日数2,449日（合計）、登録児童数465人（合計） ※箇所＝開催場所数、単位＝開催クラス数		
その他の事業	事業名	事業内容	
	主管課	事業実績	
	不妊治療助成事業	少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担軽減を図るため、子どもが欲しいと願っている夫婦に不妊治療（特定・一般）の治療費の一部を補助する。	
	子育て支援課	特定不妊治療費助成：30組 一般不妊治療費助成：9組	

基本目標 4

時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

評価

B

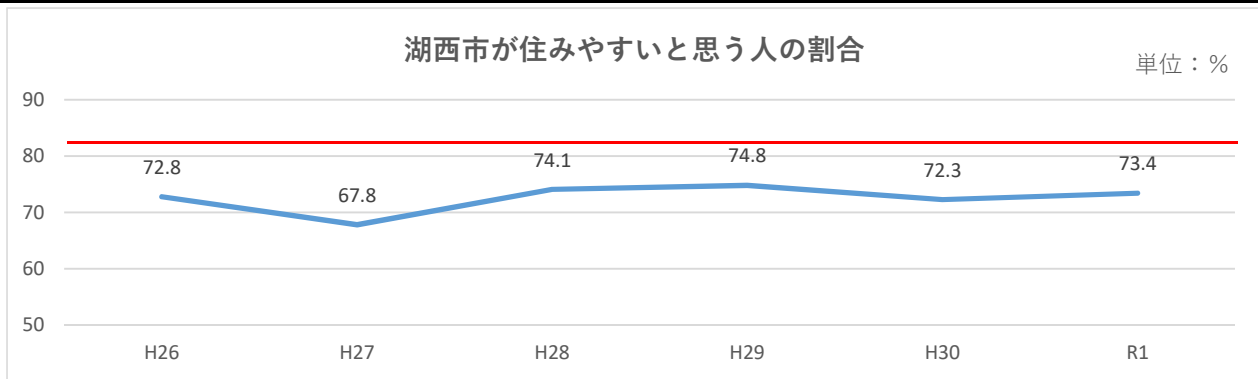
1 戦略の方向性

全国的な人口減少時代のなかにあって、地域間競争の激しさが増し、これからも選ばれる自治体であり続けるためには、次世代へ自信をもって引き継げるまちづくりが必要です。

そのためには、現役世代はもちろんのこと、本市の将来を担う世代が本市に愛着を持ち、夢と希望を抱きながら、安全に安心して暮らし続けられるよう「住みやすい、住み続けたい」と感じることができるまちづくりをめざします。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R2)	指標担当課
湖西市が住みやすいと思う人の割合	72.8% (H26)	73.4%	85%	企画政策課

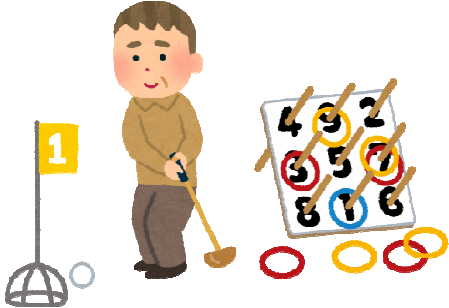


3 重要業績評価指標（KPI）の達成状況

※R2は目標値

施策① 地域の防災・防犯力の向上を図る	数値	評価	指標担当課
地域防災訓練参加者数	(H26) 12,336人	B	危機管理課
	(H28) 13,685人		
	(H29) 13,531人		
	(H30) 13,532人		
	(R1) 13,370人		
	(R2) 14,350人		
人口1,000人あたりの刑法犯認知件数	(H26) 4.9件	B	危機管理課
	(H28) 4.5件		
	(H29) 6.1件		
	(H30) 5.1件		
	(R1) 5.0件		
	(R2) 4.1件		
施策② 健康長寿を推進する	数値	評価	指標担当課
高齢者スポーツ大会参加者数	(H26) 1,708人	A+	スポーツ・文化課
	(H28) 1,825人		
	(H29) 1,896人		
	(H30) 1,863人		
	(R1) 1,995人		
	(R2) 1,900人		
施策③ 多文化共生を推進する	数値	評価	指標担当課
多文化共生に関するセミナーの実施件数（累計） ※各年度の（ ）内は各年度ごとの件数	(H26) 2件	A	市民課
	(H28) 3件（1件）		
	(H29) 4件（1件）		
	(H30) 6件（2件）		
	(R1) 7件（1件）		
	(R2) 8件		

4 主な取り組み

基本目標 4		時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する	
施策①		地域の防災・防犯力の向上を図る	
事業名	津波避難施設整備（命山・津波避難タワー等）	主管課	危機管理課
事業内容	津波避難計画に基づき、津波避難施設空白域を解消するよう、命山や津波避難タワー等の津波避難施設の整備を進める。		
R1実績	津波避難計画に基づく津波避難施設を整備。 ①高師山地区津波避難タワー設置工事設計 ②新田橋耐荷力調査		
施策②		健康長寿を推進する	
事業名	高齢者の生きがいづくり事業	主管課	スポーツ・文化課
事業内容	高齢者の健康で生きがいある生活の向上を図るため、いつでも、どこでも、だれでも生涯を通じてスポーツに親しむことができる環境づくりを推進する。		
R1実績	事業主体となる湖西市いきいきクラブ連合「スポーツ愛好部」役員と計画運営について協議し、大会等を開催した。 開催内容：ペタンク（2回）ラージボール（1回）ペタボード（2回）グラウンドゴルフ（2回）輪投げ（2回）奉仕作業（3回）		
施策③		多文化共生を推進する	
事業名	ポルトガル語・スペイン語通訳事業	主管課	市民課
事業内容	ポルトガル語とスペイン語の通訳を常駐し外国人と日本人が相互理解と協調のもとに安心して暮らせる地域づくりを推進する。		
R1実績	①ポルトガル語・スペイン語窓口通訳設置：通訳7,375人、文書翻訳267件 ②ポルトガル語・スペイン語版広報紙発行：12回 ③通訳派遣事業：36件（湖西病院除く、新規登録3人）		
その他の事業	事業名	事業内容	
	主管課	事業実績	
	自主防災組織、各種団体への支援、啓発	安心して暮らせるようにするため、自主防災会に対し、防災訓練への活動支援、防災資機材の購入助成を行い、災害時の備えを啓発していく。また、地域防災指導員に対し、地区の防災力向上のための活動を支援する。	
	危機管理課	①地域防災指導員視察研修（伊勢市） ②自主防災会資機材整備の補助金交付 ③自主防災会防災訓練交付金	
	安全安心ネットワークの確立・構築 援、啓発	犯罪の起きにくいまちづくりの取組を全市を挙げて推進するため、ボランティア団体の活動を促すとともに、各自治会または中学校区を目安に防犯まちづくり団体等の結成を促し、関連団体間の安全安心のネットワークを構築する。	
	危機管理課	①防犯灯の新設（25基）、修繕（6基） ②防犯灯の管理（4,962基） ③青色パトロールの実施（63回） ④こさい安全・安心まちづくり大会（参加者約400人） ⑤犯罪被害者等支援条例制定	